

特定健康診査を受診される皆様へ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。今回、東温市で行う特定健康診査事業の一環として研究を行います。本研究は愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可、ならびに東温市の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、特定健康診査や国保データベース（KDB）の結果に加え、アンケート調査を実施します。研究の内容を詳しく知りたい方や、特定健康診査や KDB の情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | 心臓足首血管指数（CAVI）導入による特定健康診査受診勧奨の行動変容に関する調査 |
| 研究機関名 | 愛媛大学医学部附属病院 |
| 試料・情報の提供を受ける研究機関の長 | 愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 |
| 研究責任者 (個人情報管理者) | 心不全治療学講座・助教 宮崎慈大 |
| 研究期間 | 研究機関の長の許可日 ～ 2028年 3月 31日 |
| 対象 | 2024年4月から2025年3月に国民健康保険による特定健康診査を集団健診会場にて受診される東温市民の方 |
| 利用する試料・情報等 | ①アンケート調査（2024年度・2025年度の2回、実施させていただきます） ②特定健康診査の結果（性別、年齢、各種検査結果 等） ③国保データベース（KDB）※のレセプトデータ ※KDBとは、国民健康保険団体連合会が管理する「特定健康診査・特定保健指導」、「医療」、「介護保険」等に係る統計情報を保険者向けに情報提供するシステムのことです。 ②③については、東温市が所有する既存のデータであり、研究のために新たに取得するものではありません。 |
| 研究の概要 | CAVI（心臓足首血管指数）とは動脈硬化の指標になる検査です。特定健康診査の日にCAVIを行うことで、皆様の健康意識や行動にどのような変化をもたらすかを、上記資料・情報を用いて検証します。本研究は東温市の健診事業の一環として行います。 |
| 個人情報の取扱い | 収集した試料・情報は名前、住所など個人を直接特定できる情報を削除いたします。個人を特定するための情報（対応表）は、東温市で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できる情報が外に漏れることはありません。また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果 |

| | |
|---------|---|
| | は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 |
| お問い合わせ先 | 愛媛大学医学部附属病院第二内科 宮崎慈大 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5303 |